

カルルス山南峰(1060m) 個人山行

2023年2月12日(日)

「東海林コース」を山スキーでの日帰り山行

【参加者】 CL西田、SL渡邊、山岸、酒井、笹山、八重樫、太田、門馬、安藤の9名

【天候】 出発時の雨雲模様でどんより、気温は0℃前後で風なし、湿った小雪降り

【コースタイム】

9:10 サンライバースキー場の林道口をスタート
9:30 林道分岐着
10:15 600m点の10本松着
10:45 700m点着
11:00 800m点着
12:30 1060m点の南峰に登頂
12:40 滑降始め
13:20 700m点で昼食
14:30 林道口着、サンライバースキー場P場で解散

夜に湿り気のある雪が麓でも5cm程積り、カルルス山にもそれなりの新雪積もってる期待して、今シーズン初めての山スキーのため、体力を持たすため1ランク下のリュック(軽量)で参加。

天気は雨雲模様であるが麓では風もなく暖かめ、林道は湿り気の雪かシール滑りが重く感じながら歩く。林道分岐からは前日のトレース跡がみられるが、今日は我々が先陣の様だ。(本日、我がチームだけでした。) 10分交代でラッセルしながらまずは600m点の10本松を目指す。

900m斜面登りで転々と丸みの大きな足跡を見つけ、”山の主?”ではとちょっと騒めき。

☹️さんいわくこの標高では ”ノウサギ、野うさぎ” だよ。下りの深雪でお尻擦って付いた足跡では・・で収まり。

順調に登るが800m点程から風まじりの雪が時々現れ、天候を気にしながら後100mほど道程とのリーダー判断で南峰へ向け、直下では木立が混み出した急斜をジグを切って頂上に立つ。

自分にとっては初頂上でありちょっと感・動。 風があり展望も良くないので早々に滑降準備に入る。

おのおの思いのターンを描いて疎林の斜面をポイント待ちしながら滑り降りる。

昨夜の新設で雪質は上々、 2回ほど雪と戯れるが初回の滑りにしてはGood、最高!!!

滑降途中の13時過ぎから雨雲が抜け青空、おてんとさんも顔出してくて来馬岳、クッタラ湖が見えだす。

晴れ間が出た700m点中腹で昼食タイムとする。

CLから気の利いた☹️Sさんのバースデー(バレンタイン生まれ)でMinロールケーキの差し入れでお祝い、

☹️Oさんからはバレンタインチョコとサプライズがありました。温かな～昼食となりました。

後は10本松までの最後の斜面を気持ちよく滑り、あっと間滑り終える。

後は多少アップダウンのある来たトレースをストックを長めにして漕ぎ戻るだけ。

林道では、「カルルス氷筈」に向かった2組と外国人ツアー(10数人)に出会う。

・・・氷筈にも10年くらい行ってないな。見に行こうかな。

今日のは山行は、滑降は好天に恵まれ、バースデーとバレンタイン山行でした。 (記 安藤)

林道アプロー:



☹️Sさんの傑作



600m点の10本松



800m付近小吹雪模様



南峰頂上 風と雪でホワイト気味(レンズの曇)



900m斜面を滑り、Yahooー！



900m斜面を滑り "ile-li"



800m斜面を滑り、決まってる！



700m中腹で来場岳を背に・・・



ソーシャルデスタンスで食べています

